

りゅう せい く
劉 聖 煦

(+81) 080-5051-5367 | ryuuseiku.home@gmail.com

B1-S502, TWIns, Wakamatsucho 2-2, Shinjuku, Tokyo (研究室)

1-25-7, Nakajujo, Kita city, Tokyo(現住所)



学歴

早稲田大学 (工学修士)

- 先進理工学研究科 生命理工学科 バイオロボティクス専攻 ([GPA: 3.63](#))

2019.4 ~ 2021.3
東京, [高西淳夫研究室](#)

広州大学 (工学学士)

- 機械と電気工程学院 機械設計製造及び自動化 ([GPA: 2.92](#))

2013.9 ~ 2017.6
広州

プロジェクト経験

修士課程

- 膝伸展筋トレーニングリアルタイム評価のため、非接触式筋活動推定システムの開発 [[スライド](#)] [[動画](#)] 2020
- 災害ロボット [WAREC-1R](#) の防水防塵と軽量化デザイン (三菱重工合同プロジェクト) 2019
- Pepper ロボット HCI で高齢者生活品質改善研究 2017

大学阶段

- 鋳鉄研削加工用の塵の収集処理設備の開発 2017
- シボレーLT1-V8 エンジンブロック用金型のデザイン 2016
- ATmega328 に基づいて自動障害物回避ロボットの開発 2016

インターンシップ経験

日本みずほ銀行 本部

2019.11 ~ 2019.12

市場戦略部門 データ分析

東京

- データマイニングと推薦システム構築: 膨大なユーザーデータから有効のパラメータ選出して、Tensorflow 等のオープンソースライブラリに基づいて金融サービス推薦モデルの作りと戦略を模擬していました。毎週定例ミーティングでグループメンバーと経験交流し、学習会にも参加し、モデルを改善します。

深圳市創新超硬金型株式会社

2015.06 ~ 2015.08

模具设计部 机械设计实习生

深圳

- 3D モデリングと強度検証: Solidworks で設計図から冷間鍛造用金型の 3D モデルをつくり、そして金型の強化を Abaqus シミュレーター環境で検証し、その金型の最大利用回数を推定し、関するドキュメントを書きます。

学生活動

- 早稲田大学メカトロニクスラブという課程の高度授業補佐を担当し、STM32 に関する講義を行っていました
- 広州大学機械と電気工程学院赤十字会の副会長を担当しました。
- 2013 年広州マラソン大会のボランティアを担当しました。

スキル

言語類

- 日本語、英語([TOEFL94 点](#))、中国語

機械設計類

- 3D モデリング(Solidworks/CATIA)、有限要素法(Abaqus 固体/ANSYS 流体)、組み込みシステム(STM32/ ESP32)

IT 類

- ファームウェア開発(C/C++), 機械学習(Python), Web 设计, Android と IOS スマホアプリ開発(Flutter)